

2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月14日
東

上場会社名 株式会社和心 上場取引所
コード番号 9271 URL <https://www.wagokoro.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 森 智宏
問合せ先責任者（役職名） 執行役員CFO（氏名） 斎藤 順一（TEL）03-5785-0556
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	544	25.6	77	13.3	72	24.9	69	21.5
2024年12月期第1四半期	433	52.2	68	—	58	—	57	—
（注）包括利益 2025年12月期第1四半期 70百万円（20.6％） 2024年12月期第1四半期 58百万円（—％）								
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2025年12月期第1四半期	10	89	9	28				
2024年12月期第1四半期	9	11	6	90				

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	1,223	639	48.2
2024年12月期	1,275	568	40.7

（参考）自己資本 2025年12月期第1四半期 589百万円 2024年12月期 519百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
2025年12月期の配当につきましては未定としております。

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,800	33.6	400	△3.8	389	—	350	△12.1	54.58

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社 (社名) 、除外 1 社 (社名) 株式会社WALA

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期 1 Q	6,412,500株	2024年12月期	6,412,500株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	一株	2024年12月期	一株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期 1 Q	6,412,500株	2024年12月期 1 Q	6,302,500株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

目次	1
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、足踏みもみられますが景気は緩やかな回復の動きがみられました。しかし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

当社グループの属する小売・サービス業界は、アフターコロナにおいて消費者の購買行動が順調に回復する中でも、食材価格や労働力不足による人件費上昇など、収益性の改善については厳しい状況は依然として続いております。また、2025年1～3月の訪日外客数は約1,053万人となり、過去最速で1,000万人を突破し(出典：日本政府観光局(JNTO))、インバウンド需要は順調に推移しております。

このような経済環境の下、当社は「日本のカルチャーを世界へ」を経営理念に「日本文化を感じるモノを作り販売する」インバウンドMD事業及びその他事業の強化に引き続き取り組みました。消費者の外出機会や訪日外客数が増加していることから来店客数も増加しております。

当第1四半期連結会計期間においては、来店客数が前年同期比105.6%と増加し、客単価も上がっているため増収となりました。出退店につきましては、当第1四半期連結累計期間において、出店は2店舗あり、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は合計28店舗(前連結会計年度末比2店舗増)となりました。一方で、店舗関連費用の削減に取り組み、販売費及び一般管理費は297,550千円(前年同期比25.8%増)となりました。また、当社の持分法適用関連会社である株式会社CONOCにて発生した利益について、持分法による投資利益1,729千円を営業外収益として計上しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高544,734千円(前年同期比25.6%増)、営業利益77,201千円(前年同期比13.3%増)、経常利益72,944千円(前年同期比24.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益69,801千円(前年同期比21.5%増)となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりです。

(インバウンドMD事業)

インバウンドMD事業においては、観光客の増加や催事を6回行うことにより増収となりました。出店につきましては〔箸や万作〕を2店舗出店しました。当第1四半期連結会計期間末における店舗数は、〔かんざし屋wargo〕8店舗(前連結会計年度末比±0)、〔The Ichi〕3店舗(同±0)、〔北斎グラフィック〕11店舗(同±0)、〔箸や万作〕5店舗(同2店舗増)、〔1円着物wargo〕1店舗(同±0)、合計28店舗(同2店舗増)となりました。その他、アニメ・ゲーム市場でのOEMサービス事業、ネット通販も行っております。

その結果、インバウンドMD事業の売上高は495,567千円(前年同期比21.8%増)、セグメント利益は125,341千円(前年同期比4.4%増)となりました。

(その他事業)

その他事業においては、子会社マイグレによる主に宿泊施設の運営を行っております。本事業に関しては、これまで静岡県を拠点に運営施設を拡大してきましたが、2025年より静岡県以外(金沢・兼六園)での宿泊施設運営を開始しました。

その結果、その他事業の売上高は50,757千円(前年同期比85.9%増)、セグメント利益は5,762千円(前年同期比19.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて80,660円減少し760,390千円となりました。これは主に現金及び預金が43,867千円、前渡金が43,693千円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて28,255千円増加し462,669千円となりました。これは主に有形固定資産が37,241千円増加したことなどによります。

その結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて52,404千円減少し1,223,060千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて81,741千円減少し529,859千円となりました。これは主に1年以内返済予定の長期借入金が34,053千円、未払法人税等が10,237千円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて41,347千円減少し54,162千円となりました。これは主に長期借入金が32,347千円減少したことなどによります。

その結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて123,089千円減少し584,021千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて70,684千円増加し639,038千円となりました。これは利益剰余金が69,801千円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月13日の公表いたしました通期連結業績予想を、最近の業績動向を踏まえ、下記のとおり修正しております。なお、下記に記載した業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当純利益	1株当たり当 期純利益
前回発表予想 (A)	2,800	300	289	250	38.98
今回修正予想 (B)	2,800	400	389	350	54.58
増減額 (B-A)	—	100	100	100	—
増減率 (%)	—	33.3	34.6	40.0	—
(ご参考) 前期実績 (2024年12月期)	2,094	416	389	398	62.67

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	190,414	146,546
売掛金	95,103	107,199
商品	208,586	194,484
前渡金	105,491	61,797
短期貸付金	128,558	127,115
その他	112,896	123,247
流動資産合計	841,050	760,390
固定資産		
有形固定資産		
建物	85,089	89,813
土地	61,228	61,228
建設仮勘定	20,253	56,152
その他	11,463	8,082
有形固定資産合計	178,034	215,276
無形固定資産		
ソフトウェア	562	533
のれん	21,918	—
その他	64	64
無形固定資産合計	22,544	598
投資その他の資産		
関係会社株式	75,115	76,844
敷金	127,402	134,387
その他	31,316	35,562
投資その他の資産合計	233,834	246,794
固定資産合計	434,414	462,669
資産合計	1,275,465	1,223,060
負債の部		
流動負債		
買掛金	49,330	35,846
短期借入金	73,741	67,324
1年内返済予定の長期借入金	281,728	247,675
未払金	116,727	106,442
未払法人税等	15,290	5,053
未払消費税等	9,504	14,328
前受金	21,837	17,768
預り金	16,039	10,829
賞与引当金	4,853	2,330
その他	22,546	22,260
流動負債合計	611,600	529,859
固定負債		
長期借入金	77,938	45,590
訴訟損失引当金	3,171	3,171
その他	14,400	5,400
固定負債合計	95,509	54,162
負債合計	707,110	584,021

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	954,395	954,395
利益剰余金	△484,594	△414,793
株主資本合計	569,324	589,602
新株予約権	27,618	27,618
非支配株主持分	20,934	21,818
純資産合計	568,354	639,038
負債純資産合計	1,275,465	1,223,060

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	433,555	544,734
売上原価	128,898	169,983
売上総利益	304,657	374,751
販売費及び一般管理費	236,501	297,550
営業利益	68,155	77,201
営業外収益		
受取利息	1	82
為替差益	—	406
受取手数料	909	—
持分法による投資利益	—	1,729
償却債権取立益	499	—
その他	614	171
営業外収益合計	2,025	2,388
営業外費用		
支払利息	1,645	1,737
為替差損	376	—
株式交付費	207	—
持分法による投資損失	8,066	—
雑損失	—	4,908
その他	1,467	—
営業外費用合計	11,763	6,645
経常利益	58,417	72,944
特別利益		
関係会社株式売却益	—	2,061
固定資産売却益	5,412	200
特別利益合計	5,412	2,261
税金等調整前四半期純利益	63,829	75,205
法人税、住民税及び事業税	5,244	4,521
法人税等合計	5,244	4,521
四半期純利益	58,585	70,684
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	57,446	69,801
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,138	883
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	58,585	70,684
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,446	69,801
非支配株主に係る四半期包括利益	1,138	883

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	インバウンドMD 事業	その他事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	406,944	26,611	433,555	—	433,555
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	690	690	△690	—
計	406,944	27,301	434,245	△690	433,555
セグメント利益	120,007	7,142	127,149	△58,994	68,155

(注) 1. 調整額△58,994千円は、本社管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	インバウンドMD 事業	その他事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	495,567	49,167	544,734	—	544,734
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,590	1,590	△1,590	—
計	495,567	50,757	546,324	△1,590	544,734
セグメント利益	125,341	5,762	126,195	△53,902	77,201

(注) 1. 調整額△53,902千円は、本社管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	3,181千円	4,941千円